

第3回

『小郡ジュニア歴史博士』受賞者決定!!

埋蔵文化財調査センター
イメージキャラクター「つこっコ」

3回目の開催となる今回は、123作品の応募がありました。この中から大賞1作品、優秀賞2作品、佳作7作品を決定し、1月6日、市埋蔵文化財調査センターで「小郡ジュニア歴史博士」の表彰式を行いました。



▲清武教育長と西山結さん(中央)、藤岡敬太さん(左)、東芽依美さん(右)

受賞者

大賞

西山結さん(味坂小学校6年)

優秀賞

藤岡敬太さん(三国小学校4年)

東芽依美さん(味坂小学校6年)

「小郡ジュニア歴史博士」とは?

小都市に住む子どもたちが、自分の住む地域の歴史を調べることによって、ふるさとに愛着と誇りを持って欲しいという思いから、平成25年に始まった取組です。

市内の小・中学生に小都市の歴史や文化、民俗について研究してもらい、応募された作品の内容を審査し、表彰しています。

受賞作品とその他の応募作品の一部を展示します

市埋蔵文化財調査センター新館ロビーで、受賞作品とその他の応募作品約20作品を展示します。

子どもたちの力作をぜひご覧ください!

●期間 2月29日(月)まで

※2月15日(月)・21日(日)は休館



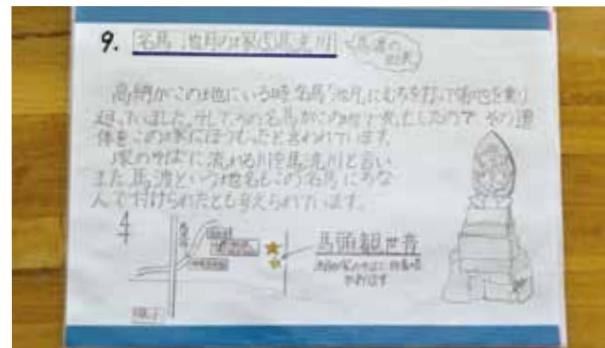
広報おごおり H28・2・1 ②

受賞作品の紹介



私の住む地名の由来～馬渡の由来について～

西山結さん(味坂小学校6年)



受賞者コメント

- 自分が住む「馬渡」についてあまり知らなかつたし、小学校最後の夏休みにもなるので、これを機会に「馬渡」のことを知ろうと思い調べました。
- 馬渡の地名の由来となった名馬「池月」の持ち主である佐々木高綱についての資料がなかなか見つからず、調べるのに苦労しました。

講評

自分の生まれた地域の「馬渡」に興味を持って調べており、筋道をはっきりさせてとても分かりやすくまとめられています。また、写真や絵、多くの資料を用いて丁寧にまとめている点でもわかりやすい仕上がりとなっています。「次は私の興味のある平安時代の小郡や味坂について調べたい」と結ばれていて、今後の展開も大いに期待できます。



土器のかけら調べ

優秀賞 藤岡敬太さん(三国小学校4年)



受賞者コメント

- 近所の川で遊んでいるときに、石とは違う、模様があるものを見つけたことがきっかけで調べました。
- 家にあった道具で、土器の表面などを丁寧に調べていきました。石か土器かを判別するところが難しかったです。

「動機」「調べる手順」などを示したうえで、写真や表を用いてうまくまとめられていて、分かりやすい作品となっています。何よりも自分の観察や体験に基づいた内容で構成されている点が評価されました。

講評



今と昔 つながる歴史

～小郡市内歴史～第1だん
東芽依美さん(味坂小学校6年)



受賞者コメント

- 昔にできたものが今も残っていることなどを授業で習って、今と昔がつながっているところが面白いと思い、小郡市内歴史を調べてみようと思いました。

多くの資料から調べたことを、短く分かりやすくまとめるところが難しかったです。

「見出し(サブタイトル)」や「ふりがな」、「ミニクイズ」、「豆知識」といった読みやすい工夫が凝らされていて、読み手を引きつけるものとなっています。

講評

●問合せ先 文化財課 75-7555